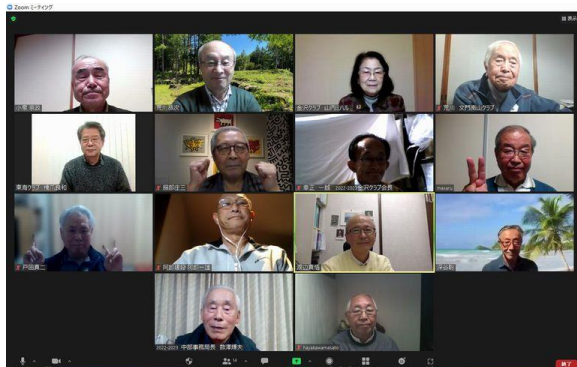


第3回 中部評議会 議事録



開催日時：2022年11月20日（日）
19時～20時30分 ZOOM開催

参加者

中部役員：山内ミハル（中部部長）、渡辺真悟（直前部長）、松本 勝（次期部長）、
荒川恭次（書記）、数澤輝夫（事務局長）、早川政人（監事）

クラブ会長：幸正一誠（金沢）、戸田真二（名古屋）、橋爪良和（東海）、荒川文門（南山）、阿部一雄（グランパス）、小泉宗政（とやま）

事業主査：服部庄三（EMC）

特別参加：深谷 聡（次期理事）

欠席者：小林滋記 Yサ主査、山田英次交流主査、平野実郎 CS主査、伊藤仁信会計
柴田洋治郎（Ys起し委員長）

議 題 「西日本区の健全財政にむけた理事提言」について

1. 部長挨拶（西日本区理事提言経緯と今後の進め方について）

西日本区では今期、健全財政が話題になっている。苦しい状況の中で理事より提言があった。本件は各クラブで考えていただきたい。配布した資料は扱いに注意願いたい。今回の評議会は結論を出すのではなく、各クラブから配布した様式で意見を西日本区書記に提出願います。その後西日本区で検討されることとなっています。

（深谷次期理事）

西日本区財政の問題から今回の提案があった。将来的に余裕がないとの考えから区費値上げの声となっている。みな様でどう考えるか話し合ってください。

2. 各クラブご意見

(1) 金沢クラブ（幸正会長）

現在は本件について未だクラブで話し合っていない。11月第二例会で図りたい。

(2) 名古屋クラブ（戸田会長）

先日の役員会で提案したがじっくり検討するには至っていない。西日本区の会員数の減少が第一要員と思われるが、西日本区の経費の仕組みの見直しが必要等、安易に値上げを容認できない方向がある。今後は経理報告を見た中で値上げが適正かの可否

を出したい。

ワイズの将来（未来）をどうイメージするのか、ワイズに与えられた役割（原点）を探る作業の中で新しい予算組を考える必要がある。会員減少弱体化というネガティブな方向で値上げを反対するのではなく、プラス思考で値上げしなくて良い方法を探ることを考えることが必要である。

(3) 東海クラブ（橋爪会長）

まだクラブ内での協議には至っていない。理事提言からは会員減少、高齢化等値上げに至る経緯は理解できるが、反面国際への献金が年々上がっている。また経費削減への努力はされていると思われるが、値上げと同時に今後の行動改革も同時に行う必要がある。

ワイズはどうあるべきかと根本的に問われているのではないかと。区大会、部会参加は本当に楽しいものであるが、ワイズの基本はクラブの活動であり、西日本区がどこまでやるのか、ある程度の値上げをすとなれば同時にそれ以上の構造改革で支出を削減する。私たちは何を求めてワイズ活動をするのかを考え直す時に来ている。

(4) 南山クラブ（荒川会長）

会費の値上げよりは各事業費の見直しが先ではないかとの意見があった。

(5) グランパスクラブ（阿部会長）

11月第二例会で議論し意見書を提出した。会費値上げで会員数がますます減少し、若い会員が入りづらい状況となる。値上げにより献金の減少に繋がる。収入に見合った支出、小さなキャビネットを提案していただきたい。

プロジェクトチームを組織して検討するよう提案したい。

(6) とやまクラブ（小泉会長）

先の例会で本件を協議した。現状の厳しい内容は客観的に見て値上げも致し方なしとの見解である。対案のアイデアも無い。特別大反対との意見も無いので是認される雰囲気ではあった。しかし各会員の会費は値上げしない方向としたいのがクラブの意見である。

会長職となり部会等イベントの案内が多数あるが取捨選択が難しい。整理されてスマートに交流されれば良いと思う。

3. 各役員ご意見

(1) 渡辺直前部長

会員が減って来れば財政が厳しくなる。会員減少が続いているがどこで止まるのかは誰もわからない。その都度会費値上げをせず、会員数に見合った組織、お金の使い方、会合のやり方をする時代になった。また、日本の国力は1位から31位になった。現在の円安もあることから国際への出費は減らす時期である。

今のワイズの在り方（各部会等参加）を是とすることは理解できるが、そろそろ考え直す時期ではないかと感じる。過去の古い写真からは昔の区大会は今よりも簡素であったことがわかる。変える時期なのかもしれない。

(2) 松本次期部長

会員数が増える見込みは今のところない。どこまで減少するのかが現実の問題としてある。会費の値上げによってますます会員減少に繋がるのではないかと。資料によれば会員減少により区費収入が減るが、使うお金は減っていないので繰越金も減ってい

る。国際への経費は減らすべきであり、入ってくるお金に対しどれほど使えるのかの目安を持つ必要がある。

(3) 服部EMC主査

今のままでは経費が不足することは目に見えている。経費削減の策を実施せず値上げ要求することは本末転倒。若い会員が入会し易くするには会費は低い方が良い。クラブ会費はそのままで区費値上げとなれば、献金等他の支出は減ることとなる。時代にあった経費支出を考えてほしい。

旅費規程に基づいて部会等は参加すれば良いと思う。事業委員会等会合がZOOM等活用で経費削減できる。

(4) 早川監事

入りが同じなら出すものを削るというシュミレーションを西日本区に提案する必要がある。会費を上げるというだけでは解決できないと思う。

(5) 数澤事務局長

現在の会員数、経費で見直しが必要か検討する時期である。若い会員を増やそうとすれば会費（区費含む）を安くする必要がある。会費が高いと入会しづらい面もあるので、我々に続く会員のためにも西日本区・中部共に検討する必要がある。

(6) 山内部長

皆さんの西日本区の支出についての改善は同意する。理事提言の指針3について、各役員各部会等参加への経費負担の解消がある。自己負担増による役職の担い手がなくなる恐れをなくしたい理事の思いがある。3000円プラス案は会員1500名での試算、1200名であれば5000円プラスで役員の自己負担解消へと繋がるのであれば仕方がないとの気持ちである。

(7) 荒川書記

西日本区役員会は任期1年である。そこに要望だけをぶつけても答えは出ない。こちらも勉強して具体的な提案を上げないと解決には至らないと思う。そこで歴代の代議員会資料の西日本区収支結果を10年程度まとめて各クラブ会長宛に送付しますので、それを参考に具体的提案を纏めていただければと思います。

4. その他

(1) 山内部長

理事提案に対する「意見要望書」の提出期限は12月15日から1月15日に変更になる予定。11月21日開催の部長会でそこから変更あればお知らせする。「意見要望書」は具体的提案を含めて西日本区書記に直接提出してください。

5. 次回予定

今回の案件に継続して必要となれば別途召集する。

以上

2022-2023 中部第3回評議会 参加者一覧表

開催日時：2022年11月20日(日)

(オンラインZOOM会議)

	役 職	氏名	クラブ	出欠	委任状	委任者	備考
1	部 長	山内ミハル	金沢	○			
2	書 記	荒川 恭次	グランパス	○			
3	会 計	伊藤 仁信	金沢	欠			
4	直前部長	渡辺 真悟	名古屋	○			
5	次期部長	松本 勝	東海	○			
6	監 事	早川 政人	グランパス	○			
7	直前監事	小林 滋記	南山	***			兼務
8	事務局長	数澤 輝夫	金沢	○			
9	Yサ主査	小林 滋記	南山	欠			
10	地域奉仕主査	平野 実郎	名古屋	欠			
11	EMC主査	服部 庄三	グランパス	○			
12	交流主査	山田 英次	東海	欠			
13	金沢クラブ会長	幸正 一誠	金沢	○			
14	名古屋クラブ会長	戸田 真二	名古屋	○			
15	東海クラブ会長	橋爪 良和	東海	○			
16	南山クラブ会長	荒川 文門	南山	○			
17	グランパス会長	阿部 一雄	グランパス	○			
18	とやまクラブ会長	小泉 宗政	とやま	○			
19	ワイズ起し委員長	柴田洋治郎	東海	欠			
20	理事支援基金委員長	早川 政人	グランパス	***			兼務
21	情報委員長	荒川 恭次	グランパス	***			兼務
参加者合計							

ゲスト・陪席	深谷 聡	名古屋	○	***	次期理事	



第3回 中部評議会

開催日時：2022年11月20日（日）19時～ ZOOM開催

参加者

中部役員：山内ミハル（中部部長）、渡辺真悟（直前部長）、松本 勝（次期部長）、
荒川恭次（書記）、数澤輝夫（事務局長）、早川政人（監事）

クラブ会長：幸正一誠（金沢）、戸田真二（名古屋）、橋爪良和（東海）、
荒川文門（南山）、阿部一雄（グランパス）、小泉宗政（とやま）

事業主査：服部庄三（EMC）

特別参加：深谷 聡（次期理事）

欠席者：小林滋記 Yサ主査、山田英次交流主査、平野実郎 CS主査、伊藤仁信会計
柴田洋治郎（Ys起し委員長）

議 題 「西日本区の健全財政にむけた理事提言」について

1. 部長挨拶（西日本区理事提言経緯と今後の進め方について）
2. 各クラブご意見
3. 各役員ご意見
4. その他
5. 次回予定

以上